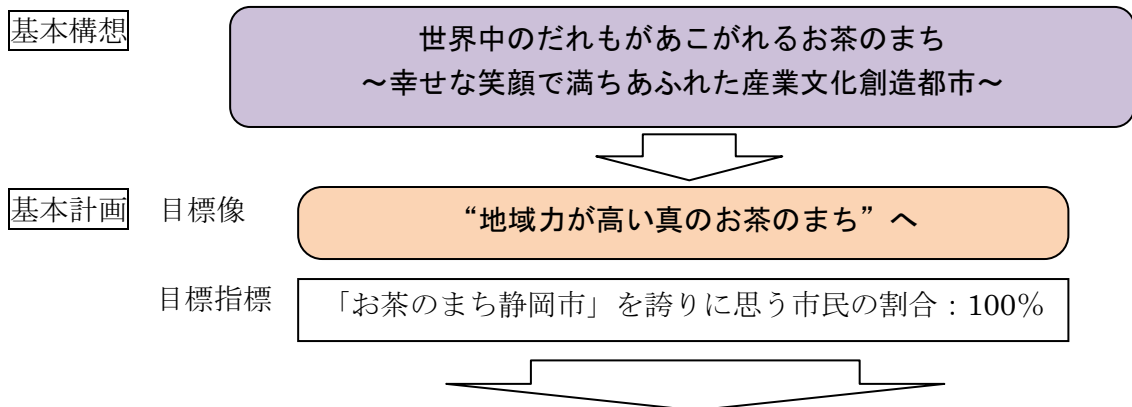


1 はじめに

平成 21 年 4 月 1 日に「静岡市めざせ茶どころ日本一条例」が施行され、この条例に基づき平成 22 年 3 月に「静岡市茶どころ日本一計画」が策定されました。

この計画は、茶業の振興とともに、市民の豊かで健康的な生活の向上を目的とし、“100 年後もお茶のまちであり続けたい”という、超長期的な構想を視線の先に据えた基本構想、10 年後を目標とした指標や基本的な施策の考え方を示した基本計画、さらに 3 年単位で取組む実施計画から成り立っています。

平成 22 年 4 月、官民一体となってその実現に向けた取り組みが始まりましたが、本報告書は、その 6 年目である平成 27 年度の実施状況について取りまとめたものです。



<分野ごとの主要指標>

人々の心をひきつけるお茶をつくるまち	お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち	お茶を中心に交流の輪が広がるまち
茶園の新規基盤整備面積 —ha (H21) [目標] 150ha (H31)	1 世帯当たり緑茶購入数量 (リーフ茶) 1,868 g/年 [目標] 2,600 g/年 (H31)	J R 静岡駅北口地下広場 「喫茶一茶」利用人数 —人/年 (H21) [目標] 39,000 人/年 (H31)

<アウトプット指標とアウトカム指標>

本計画書においては、個別事業の目標指標は大半が「アウトプット指標」(事業により実施した回数、参加した人数など)で示されており、これらを集約した結果が成果、すなわち「アウトカム指標」(事業の実施を動機、誘因として得られた成果)としてどれだけ得られたかを判断するため、アウトカム指標として設定した「分野別主要指標」に対する達成状況、さらには分野別の取組みが全体目標にどれだけ成果をもたらしたかを「10 年後の目標指標」に対する達成状況により評価します。

2 分野別実施状況について

平成 27 年度の実施計画に位置付けられた事業は延べ 83 事業。これらを日本一計画では「直接的に関わる事業」（事業対象の半数以上がお茶に関わると思われる事業）と「間接的に関わる事業」（事業の一部が茶に関わるもの、または、お茶に関する活動等に活用できるもの）に大別しています（前者：58 事業、後者：25 事業）。

本年度の実施状況（H28.3.31）は下表のとおりです。

<分野別実施状況総括表>

※上段：直接的に関わる事業、中段：間接的に関わる事業、下段：計

基本方向	基本的方策	対象事業数	平成 27 年度実施状況			
			a	b	c	d
A 人々の心をひきつけるお茶をつくるまち	① お茶づくりを支える人づくり	1	1			
		2	2			
		3	3			
	② 産地を継承する仕組みづくり	5	3	1		1
		1 1	9	2		
		1 6	1 2	3		1
	③ “出荷が待ち遠しい” お茶づくり	6	5	1		
		0				
	④ 新たなお茶関連製品の創出	6	5	1		
		2	1		1	
		0				
	【産業】関係計	2	1		1	
		0				
2		1		1		
【産業】関係計	1 4	1 0	2	1	1	
	1 3	1 1	2			
	2 7	2 1	4	1	1	
B お茶が生活生活文化の一部となり心やすらぐまち 【生活/文化】	① 未来への茶文化の継承	1 7	1 7			
		4	4			
		2 1	2 1			
	② 新しい“お茶のある暮らし”の創造	7	5		1	
		0				
	③ お茶の価値を活かし高める	7	5		1	
		2			2	
		0				
	【生活/文化】関係計	2			2	
		2 6	2 2		3	
4		4				
【生活/文化】関係計	3 0	2 6		3		

基本方向	基本的方策	対象事業数	平成 27 年度実施状況			
			a	b	c	d
C お茶を中心 に交流 の輪が広 がるまち 【都市/交流】	① 全国世界に向けた情報受発信	4	3			2
		7	7			
		11	10			2
	② お茶を感じる街並みづくり	7	6			1
		1	1			
		8	5			1
	③ お茶ファンの掘り起こし	3	3			
		0				
		3	3			
	【都市/交流】関係計	14	12			3
		8	8			
22		20			3	
各区	区独自の地域資源を活かした お茶のまちづくり	3	3			
社会実験	提案に基づく様々な実験事業	1				1
総 計		58	47	2	4	5
		25	23	2		
		83	70	4	4	5

※再掲事業はカウントしない。

※実施状況（アウトプット指標）の達成状況の評価凡例

a：概ね計画どおり実施または完了

b：計画未満であるが実施

c：実施に向けて検討・調査中

d：未実施

3 主要指標に対する達成状況について

2の分野別実施状況を踏まえた主要指標（アウトカム指標）は以下のとおりです。

<達成状況総括表> ※ゴシック体：主要指標

基本方向	主要指標	当初(H21)	現状値(H26)	目標値(H31)	H27実績	達成率	達成度※2
人々の心を引きつけるお茶をつくるまち	茶業経営人材育成事業受講者数	-	70人	190人	135人	71%	イ
	茶園の新規基盤整備面積	-	60ha	150ha	74ha	49%	ウ
	協働による地域ブランド茶の創出	4銘柄	6銘柄	10銘柄	6銘柄	60%	イ
	静岡市からの緑茶輸出相手国	10か国	12か国	15か国	15か国	100%	ア
お茶が生活・文化の一部となり心やすらぐまち	一世帯緑茶購入数量※1	1,868g/年	2,352g/年	2,600g/年	1,764g/年	68%	イ
	“お茶講座”実施回数	10回/年	32回/年	35回/年	39回/年	111%	ア
	日本茶カフェ店舗数	10店舗	17店舗	20店舗	14店舗	70%	イ
	お茶の美味しい入れ方教室実施小学校	56%	75%	100%	83.3%	83.3%	ア
お茶を中心に交流の輪が広がるまち	「お茶のまち静岡市」ホームページアクセス数	-	9,432件	19,200件	20,910件	109%	ア
	JR 静岡駅北口広場「喫茶一茶」利用者数	-	33,985人	39,000人	44,445人	114%	ア
	お茶ツーリズム体験者数※3	0人	255人/年	400人/年	213人/年	53%	イ

※1：総務省家計調査（H26）

※2 達成度の評価凡例

ア：達成（概ね目標達成できた）

イ：一定の成果あり（概ね5～7割達成できた）

ウ：未達成（5割の達成に満たない）

※3 おおさわ縁側カフェ 来客数（平成25年6月から第2・4日曜日に実施）

H25：2,772人 H27：4,761人 H28：4,966人

4 H31年度（計画策定時より10年後）の目標像及び目標指標の達成に向けて

【目標像】 「“地域力の高い真のお茶のまち”へ」

【目標指標】 「お茶のまち静岡市」を誇りに思う市民の割合・・・100%

5 事業別実施状況報告

P5～P17のとおり